

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

昨日の相場は月末の安定した相場から一転してリスクオフの展開となり、ドルレアルは4.18台までレアル安が進行した。8月末に各格付機関がアルゼンチンの格付を変更しており、ムーディーズは外貨・自国通貨建の長期発行体格付と無担保優先債務格付を「B2」から「Caa2」に引下げ、フィッチは外貨・自国通貨建長期発行体デフォルト格付を「CCC」から「RD(一部債務不履行)」に引下げた(S&Pは自国通貨建長期信用格付を「SD(選択的デフォルト)」から「CCC-」に引き上げ)。更に9月1日にアルゼンチン政府が外貨準備高の減少と通貨安に歯止めを掛けるための資本規制を導入し、輸出企業に対し外貨収入のペソ転に5日間の期限を設定とともに、外為市場での企業のドル購入には中銀許可を必須(除く外国貿易決済)とし、個人のドル購入は1万ドル/月に制限すると発表。現在アルゼンチンの外貨準備高は150億ドルを切っており、8月29日・30日だけで約30億ドル減少しているため、このペースだと数週間で底を突く可能性がある。今回の発表を受け、ペソ安にはならなかったものの、終日ボラタイルな動きとなり、1ドル当たり53ペソ後半~60ペソで推移した。

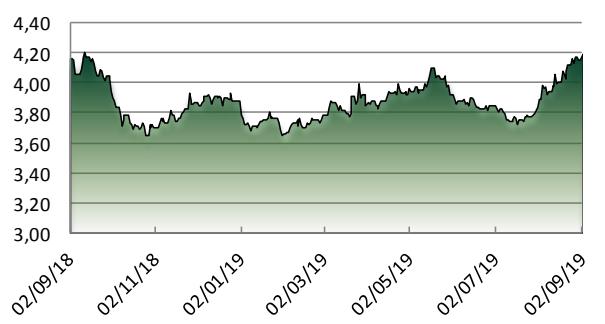
米中貿易対立においては、昨日中国が米国の追加関税に対しWTO(世界貿易機関)に提訴すると発表。米中の貿易交渉に係る9月会合の設定が難航している状況だ。ロンドン市場では英国の10月末のEU離脱期限を前に、ジョンソン英首相が合意なきEU離脱に反対する与党・保守党の議員らに対し、離脱期限延期を強制する場合、10月14日に総選挙を実施する構えを示したためポンド高が進行し、1.21台から1.20台前半まで下落。合意なき離脱の阻止を求める法案は本日に提出される予定であり、これに敗北する場合、明日4日に総選挙実施への採決を呼びかける予定となっている。

マーケットデータ

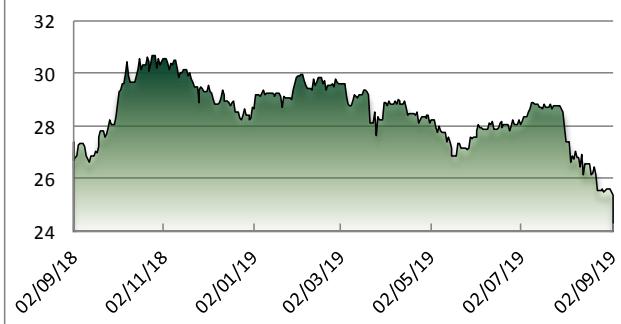
Indicator	Unit	8月30日	9月2日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	4,1453	4,1880	1,03%	7,67%	3,6374
	対円	JPY	25,64	25,37	-1,05%	-7,45%	30,08
	対ユーロ	BRL	4,5567	4,5936	0,81%	6,35%	4,1646
円	対ドル	JPY	106,28	106,24	-0,04%	-0,33%	104,46
	対ユーロ	JPY	116,83	116,53	-0,26%	-1,57%	115,87
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	101.135	100.626	-0,50%	-1,99%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs	bps	135,50	134,16	-0,99%	1,92%	209,52	124,06
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	7,43	7,46	0,40%	3,18%	9,34	7,15
DI Future Jan20 (金利先物)	%	5,42	5,43	0,18%	-1,45%	6,69	5,37
3 Months US Dollar Libor	%	2,13763	2,13275	-0,23%	-4,76%	2,8039	2,1174
CRB Index (国際商品指数)	Index	170,36	170,36	0,00%	-1,73%	189,68	167,38

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オプスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。